

大臣感謝状の2点を「法定最低賃金全国第一号の記録」として、日本労働遺産に認定することを内定した。2024年1月11日に正式決定し、都内で認定証を授与する。

日本労働遺産は、働く現場の歴史を伝承することを目的

法定最賃制度の礎

労働問題に詳しいジャーナリストや研究者らでつくる日本労働ペンクラブは18日までに、静岡市清水区の清水港湾博物館所蔵の「最低賃金全国第一号記念碑」と静岡缶詰協会が1960年に受けた労働

記事を読んで、問いに答えなさい。

①「日本労働遺産」について、記事を参考にしながら説明しなさい。

②今回、認定することが内定した日本労働遺産の記事から二つ答えなさい。

③労働者を守るための基本的な法律「労働3法」を全て答えなさい。

静岡缶詰協会の記録

「日本労働遺産」に内定

に、同クラブが22年度から認定している。

静岡缶詰協会は1956



法定最低賃金制度の確立に貢献した先人に感謝する岡村専務理事（左）と阿部元社長（県庁）

年、人手不足対策や労働条件改善のため、当時の会員68社のうち45社で初任給協定を締結し、最低賃金を日給160円と決めた。政府はこれを参考に業者間協定を普及させた。59年には最低賃金法が成立した。

同協会は初任給協定を最低賃金協定に切り替え、法定最低賃金導入の第1号になった。当時の石田博英労働相は60年、最賃制度の普及発展に大きく貢献した同協会に感謝状を贈った。

遺産認定にあたり、日本労働ペンクラブの西沢昇治郎代表代理らは18日、県庁で記者会見を開き、「法定最低賃金制度具体化を巡る混乱に終止符を打ち、制度の礎を築いた」と同協会の功績を高く評価した。

記者会見に出席した同協会の岡村剛専務理事は「切磋琢磨（せっさたくま）する部分と協調する部分を併せ持った業界だからこそ、今日まで生き残ってこられた」と話した。清水食品元社長の阿部斉さんも「先人の功労が後世に伝わり、労働環境のさらなる向上につながるれば」と期待した。

大臣感謝状の2点を「法定最低賃金全国第一号の記録」として、日本労働遺産に認定することを内定した。2024年1月11日に正式決定し、都内で認定証を授与する。

日本労働遺産は、働く現場の歴史を伝承することを目的

法定最賃制度の礎

労働問題に詳しいジャーナリストや研究者らでつくる日本労働ペンクラブは18日までに、静岡市清水区の清水港湾博物館所蔵の「最低賃金全国第一号記念碑」と静岡缶詰協会が1960年に受けた労働

記事を読んで、問いに答えなさい。

①「日本労働遺産」について、記事を参考にしながら説明しなさい。

(例)

働く現場の歴史を伝承することを目的に、労働問題に詳しいジャーナリストや研究者らでつくる日本労働ペンクラブが2022年度から認定しているもの。

②今回、認定することが内定した日本労働遺産を記事から二つ答えなさい。

- ・静岡市清水区の清水港湾博物館所蔵の「最低賃金全国第一号記念碑」
- ・静岡缶詰協会が1960年に受けた労働大臣感謝状

③労働者を守るための基本的な法律「労働3法」を全て答えなさい。

- (労働組合法)
- (労働関係調整法)
- (労働基準法)

静岡缶詰協会の記録

「日本労働遺産」に内定

に、同クラブが22年度から認定している。

静岡缶詰協会は1956



法定最低賃金制度の確立に貢献した先人に感謝する岡村専務理事(左)と阿部元社長(右)県庁

年、人手不足対策や労働条件改善のため、当時の会員68社のうち45社で初任給協定を締結し、最低賃金を日給160円と決めた。政府はこれを参考に業者間協定を普及させた。59年には最低賃金法が成立した。

同協会は初任給協定を最低賃金協定に切り替え、法定最低賃金導入の第一号になった。当時の石田博英労働相は60年、最賃制度の普及発展に大きく貢献した同協会に感謝状を贈った。

遺産認定にあたり、日本労働ペンクラブの西沢昇治郎代表代理らは18日、県庁で記者会見を開き、「法定最低賃金制度具体化を巡る混乱に終止符を打ち、制度の礎を築いた」と同協会の功績を高く評価した。

記者会見に出席した同協会の岡村剛専務理事は「切磋琢磨(せつさたくま)する部分と協調する部分を併せ持った業界だからこそ、今日まで生き残ってこられた」と話した。清水食品元社長の阿部齊さんも「先人の功労が後世に伝わり、労働環境のさらなる向上につながれば」と期待した。